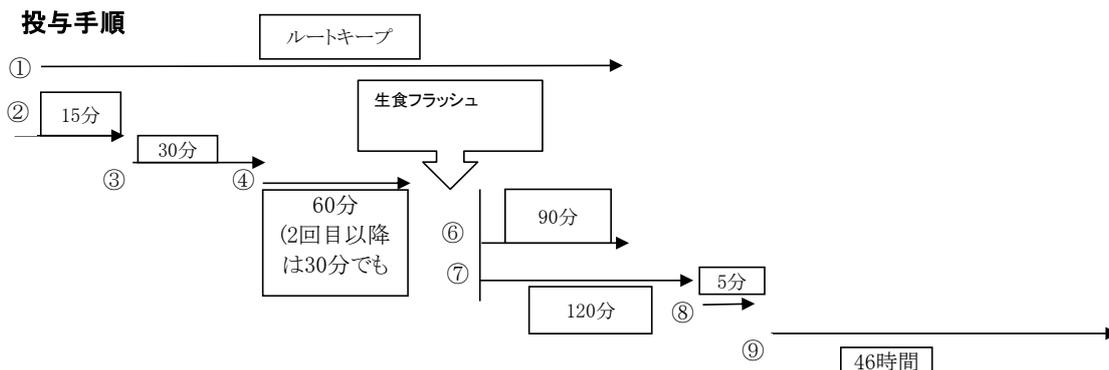


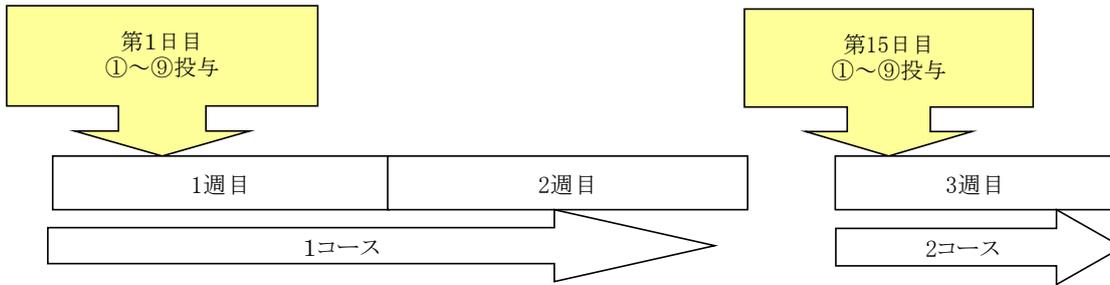
指示者	@USERNAME	身長	HEIGHT01_D	cm
コース数		体重	HEIGHT01_L	kg
		体表面積	#VALUE!	m <sup>2</sup> (DuBoisの式)

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	
①	生食250mL	ルートキープ	点滴	
②	生食50mL ボララミン注1A	15分	点滴	
③	グラニセトロン3mgバッグ1V デカドロン3. 3mg2A プリンペラン1A	30分	点滴	
④	生理食塩水250mL サイラムザ <sup>*</sup> 8mg/kg  ( )mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値	60分 (2回目以降は30分でも可)	点滴	フィルター使用
⑤	生食フラッシュ(ルートキープ分 で)		ルートフラッシュ	
⑥	トポテシン 150mg/m <sup>2</sup> 5%糖液250mL ( )mg/body #VALUE! 計算値 最小単位10mg	90分	点滴	
⑦	レボホリナート 200mg/m <sup>2</sup> 5%糖液100mL ( )mg/body #VALUE! 計算値 最小単位10mg	120分	点滴	
⑧	5FU 400mg/m <sup>2</sup> ( )mg/body #VALUE! 計算値 最小単位10mg	5分	点滴	
⑨	5FU 2400mg/m <sup>2</sup> +生食を加え全量を230mL (処方生食500mL) ( )mg/body #VALUE! 計算値 最小単位10mg	46時間 インフューザー ポンプで	点滴	

投与手順



## スケジュール



## 内服

トポテシンの下痢・腹痛が起こる場合は以下を追加

ブスコパン3錠3×1日分(1日目)

炭酸水素ナトリウム1.8g3×4日分(1～4日目)

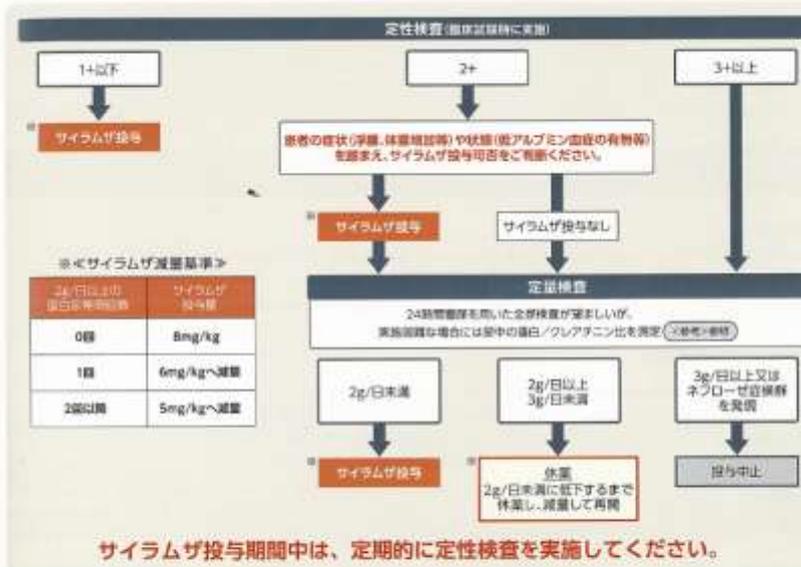
ウルソ3錠3×4日分(1～4日目)

酸化マグネシウム500mg3錠3×4日分(1～4日目)

ロペラミド錠1錠1×下痢時

半夏しゃ心湯 3P3× 毎食前

### 〔尿蛋白検査及び蛋白尿発現時の対処方法〕



#### 〔参考〕尿中の蛋白/クレアチニン比<sup>12)</sup>

随時尿の「尿蛋白/クレアチニン比」は、以下により求めることができます。

尿蛋白/クレアチニン比 = 随時尿の尿蛋白定量結果 (mg/dl) / 尿中クレアチニン濃度 (mg/dl)

「尿蛋白/クレアチニン比」のポイント

1日尿蛋白排泄量 (g/日) とほぼ等しい、もしくはよく相関することが知られています。

尿蛋白/クレアチニン比が0.3～0.5の場合、尿蛋白排泄量は0.3～0.5g/日程度と推定できます。